



今、竹の塚がアツイ!!

「農」がブームだ。森ガールに続き、農ギャルも出現する昨今、東京で注目すべきスポットといえば、竹の塚である。

23区中面積3位、古くから米や野菜の栽培がさかんな足立区は、今も小松菜やツマモノ（料理を演出する香味野菜）栽培で有名だが、近年はそれだけにとどまらない。竹の塚エリアでは、採れたて野菜が買える直売所はもちろん、野菜たっぷりメニューが楽しめるカフェ、さらには農園付リノベーションアパートまで出現。「農」や「食」を通じた子ども向けイベントなども開催されている。スローフード志向が進む中、竹の塚は要チェックゾーンだ。

さらに竹の塚で「食」といえば「麺」。うどん店、そば店も多いが、近年メディアで新・聖地、実力派など称される「ラーメン」は特に目が離せない。竹の塚散歩はぜひ、ラーメンでメタイ。

歴史的には、その昔、大半が海の底だった東京東部の中でも比較的標高が高く、古墳時代から人が暮らした貴重な地域。しかも、今でも5世紀頃の遺跡や古墳が点在するほか、風情ある寺町も健在だ。また、農業の要となってきた用水路跡が姿を変えた親水公園など、歴史のかけらが魅力のポイントとなっている。

「水と緑の足立区」の中でも特に、公園や散歩道が充実しており、遠い昔に思いを馳せながらゆっくり歩いてみたいエリアである。



(写真) 左から「緑側カフェ」入口、「倉人氷川神社」の彫刻、「武藤製麺所」こだわりの麺、「見沼代親水公園」

「竹の塚」！

水と緑のまち

古墳時代から人が住んでいた豊かな「歴史」。かつて東京の食を支え、今なおお売所や貸し農園で新しい価値を産みだす「農業」。足立区一の「緑道」や「公園」が集まる空間に癒され、駅周辺の美味しい「麺」処で舌つつみ。竹の塚エリアの人・街・文化は、歩いて味わうことでみえてくる。

歴史のまち

古代いち早く交易の拠点に

古代、関東平野が広く海に覆われ湿地が広がっていた時代、伊興地域は陸地の最先端に位置し、西日本各地と行き来が行われ、多くの人々が暮らす交易の拠点だった。

現在、伊興遺跡公園に展示されている古墳時代の出土品は、この地域がかつて、関東平野の「先進地」の一つであったことを物語っている。

街道沿いに発達した倉人宿

江戸時代、日光街道の増田橋で分かれ、関東郡代伊奈氏の赤山陣屋（現在の川口市）向かう街道は「赤山道」と呼ばれ、多くの人馬が行き来した。この街道沿いに発達したのが倉人宿で、江戸時代には「六斎市（月に6回開かれる定期市）」が、明治時代以降は「コボウ市」が開かれ、にぎわった。

今、その姿は地域の人が開く「倉人文化市」に見ることができ。

寺町は関東大震災後に誕生

保木間堀を中心に広がる伊興寺町。関東大震災で罹災した浅草周辺の寺が

「農」から「住」へ

昭和に入るとこのエリアは、東京の食を支える米や野菜を生産する農業地帯となる。江戸時代から整備されてきた見沼代用水を中心とした灌漑施設がこの「農」を支える大きな役割を果たした。

また周辺には、これらの水を利用した染物業などの工場も増えていく。

竹の塚エリアが劇的に変化するのには、昭和30年代以降、鉄道会社がおこなった宅地開発を契機に「住」のまちへと変わってきた。こうして、現在の姿に近いまちができたのである。

新旧の文化が共生するまち

区内初の国登録有形文化財である「昭和の家」は、かつて金属加工業経営者の自宅であった。今では昭和の風情が残るカフェとして人気のスポットである。

古の文化財から、近代の遺産、そして今にぎわい。それらが人々の暮らしと調和し、溶け込んでいるまち。竹の塚エリアは「タイムトリップ」と今が楽しめるまちである。

縁側カフェ（昭和の家）／西保木間 2-5-10
☎050-5589-7284（予約専用番号）
☎03-3883-0011（お問い合わせ専用番号）
平日 火～金 11:30～18:00

奥様の平田宇理さんが手作りのデザートとお茶で「縁側カフェ」を営んでいる

自家製フルーツタルトは甘さ控えめで、コーヒーや紅茶とも相性抜群

農のまち

この地域には、新しい「農」の形を提案する農園がある。「こころファーム」の山崎有康さんが、その人「農」でつながる快適な暮らしを提供したいという想いから、祖父より引き継いだアパートを「ワカミヤハイツ」という農園付き住宅に改装。20代から40代の居住者がそれぞれの農地を耕し、共に暮らす。また、ユリやフリージアを作る花農家だった自宅の農地を区切り、「コミュニティファーム」として貸農園も営んでいる。新しい「農」の形を見るならココ！

ニーススタイル「貸農園」

この地域には、新しい「農」の形を提案する農園がある。「こころファーム」の山崎有康さんが、その人「農」でつながる快適な暮らしを提供したいという想いから、祖父より引き継いだアパートを「ワカミヤハイツ」という農園付き住宅に改装。20代から40代の居住者がそれぞれの農地を耕し、共に暮らす。また、ユリやフリージアを作る花農家だった自宅の農地を区切り、「コミュニティファーム」として貸農園も営んでいる。新しい「農」の形を見るならココ！

「食」にこだわる園芸農家

もう一軒、倉人駅のほど近くにあるのが「ファーム・ヨコタ」。ここは知る人ぞ知るヘルシーで美味しいランチの店だ。店を切り盛りするのは、かやばあちゃんと呼ばれる横田かやさん。使用する野菜は息子さんが畑で作る旬の素材だ。御年80を過ぎててもいきいきと働くかやばあちゃんから、みんなが元気を分けてもらっている。古くからの園芸農家がカフェを始めることになったのも時代の流れ、新鮮な食材を産みだす土地と新しいアイデアが生まれたこの地域。今、一番ホットな農業エリアである。

「ファーム・ヨコタ」のかやばあちゃん（左）とお嫁さんのまゆみさん（右）

ファーム・ヨコタ／倉人 1-11-20 ☎03-3897-9553
月～水・金～日（第1・第3水曜日を除く）10:00～17:00
晴れた日には外で美味しいランチを食べることもできる

息子さんの農園でその日にとれた新鮮野菜で作るランチ

竹の塚は新し物好き？

「この辺りはもともと宿場町でしょ。みんな新し物好きなんだよね」と大熊農園の八代目・大熊久三郎さん。今は小松菜や枝豆などの青物で有名な足立の農業だが、その歴史は深い。開拓前は沼地だったため、ハスやクワイが中心だった。その後、青物野菜や米作り用に地盤改良を重ねてきたという。戦後、西洋の野菜が日本に入ってきたときにも、ブロッコリーやサラダ菜の栽培が都内でも早く広がった先進的な地域でもある。

田植え機は倉人が発祥の地!?

戦後、米を作る農家が多くなったころ、都内で初めて機械による田植えを導入したのは倉人ともいわれている。当時、耕運機はあったが、まだ田植えを機械でという発想はなく、この地域での試作が成功したことで、イセキ農機の「さなえ」が全国にその名を轟かしたという話もある（大熊さん談）。その後、米作に代わり野菜作りがはじまる。足立の「農」は常に時代に敏感に反応してきた。

足立の新鮮野菜を食べよう

ここ竹の塚エリアは地元農園の直売所が多い地域だ。都内でありながら採れたての新鮮野菜が買えるのはもちろんうれしい。そのうえ丹精込めた生産者の顔が見える販売方法は、消費者にとって安心だ。竹の塚散歩のお土産にはぜひ、採れたての野菜を持ち帰りた。

麺のまち

美味しいー安いー竹の塚ラーメン

メディアでも特集を組まれるくらい「めん処」竹の塚。個性あふれるラーメン店がこのエリアに集結している。ラーメンの系統が一つでなく、魚介だし、塩、横浜家系豚骨、合わせだし、味噌、太麺、細麺、つけ麺なんでもござれ。厳選した素材と無添加魚介だし、手作り麺で有名な「武藤製麺所」のオーナー武藤真さんによると「竹の塚は、家族連れも多く、都内にしては物件も安いのでラーメン屋が集まっているのは」といふ。

「この激戦区で生き残っているラーメン店は、どれも自信を持ってお勧めできます。しかも、同じ内容のラーメンが都

心に比べて200円は安いです！ 本当にお得です」と武藤さん。

竹の塚散歩の度に、一店ずつ名店を制覇していくのも楽しいかも。

上醤油らーめん

武藤製麺所／竹の塚 6-7-14 ☎03-3850-4551
国産小麦にこだわった太さ5種類の自家製麺。塩と醤油の魚介と鶏の旨みスープと、濃厚な鶏白湯スープの2種類がある。添加物や保存料を使っていないので素材への安心感も抜群

緑のまち

足立区の中でもさらに一番！

足立区は、23区の中で最も区立公園の面積が大きい。整備された美しい公園は子どもからお年寄りまでみんなの憩いの場所だ。さらにこの地域に多いのは、数々のユニークな公園。カンガルーや蝶の温室でおなじみの生物園を有する元洲江公園や、広大な敷地を活かした都立倉人公園のほか、個性的な児童遊園も多く、ファミリーで丸一日遊んで楽しめる。見沼代親水公園をはじめとする緑道も多く、北西部をぐるっと周遊できる。しかも、遺跡や神社、寺が点在し、それらを巡りながらの散歩もおすすめた。また、広い土地を活かしたスポーツ施設も充実。パティングセンターやゴルフ

フセセンターなども、都心と比較するとリーズナブルなお値段と設備の良さで区外から訪れる人も多い。

6 元洲江公園（生物園）
保木間 2-17-1
園内には釣りができる池もある。生物園とあわせて楽しもう

7 都立倉人公園
倉人公園 1-1
区内一の広さを誇る公園。野球場やBBQ広場もある

8 江北北部緑道公園
谷在家 2-13～血池 3-20
春と秋の年2回開花するという珍しい「十月桜」を中心に10種類、200本の桜が緑道を彩る

9 見沼代親水公園
古千谷本町 4-8～倉人 4-5
緑道散歩が楽しい細長い公園。子どもたちが遊べるじゃぶじゃぶ池もあり、夏場は小さい子とお母さんたちの憩いの場

10 倉人いきいき公園（鬼公園）
倉人 6-3-1
インバート大の鬼の滑り台がある公園。いつでも子どもに大人気の場所

11 倉人緑道公園
倉人 6-6-9
毛長川沿いの緑の散歩道。春には1.2キロの花のトンネルが見事な校の名所

Tokyo Adachi 竹の塚 マップ

スタンプラリー付

スタンプを集めながら、竹の塚を歩こう。遊ぼう。

竹の塚エリアの歴史や文化を発見しながらゆっくり歩いてみよう。1日で巡るのもよし。何日かに分けてじっくり歩くのもよし。10ヶ所のスタンプポイントを巡りながら散策するのもオススメ。スタンプを7個以上集めると、生物園、桜花亭、竹の塚西自転車駐車場・舎人公園駅下自転車駐車場(あだちやり)で記念品がもらえるよ!

(記念品の交換は1回につき1人1個)
※休館日、祭事等でスタンプが押せない場合があります。ご了承ください。

G 舎人氷川神社

■舎人5-21-34
(見沼代親水公園駅から徒歩4分)

現在の社殿は天保7(1836)年の建築で、総けやき造り、柱目の贅沢な素材を集めた美しい造営。フェンス越しながら、本殿には見事な彫刻が施され、昇龍や降龍、唐獅子、牡丹など見ごたえたっぷり。毎年12月には「舎人文化市(ゴボウ市)」が開かれる。



H 都立舎人公園

■舎人公園1-1
(日暮里・舎人ライナー舎人公園駅すぐ)

都内でも有数の敷地と設備を誇る公園。ドッグランやそりゲレンデ、BBQ広場、テニスコートなど。有料駐車場あり。



I あだちやりで気ままに散策!

竹の塚西自転車駐車場 ■足立区西竹の塚2-12-2 (東武スカイツリーライン竹ノ塚駅徒歩5分)
舎人公園駅下自転車駐車場 ■足立区舎人公園1-10 (日暮里・舎人ライナー舎人公園駅下)
大師前自転車駐車場 ■足立区西新井1-16-15 (東武大師線大師前駅徒歩5分)

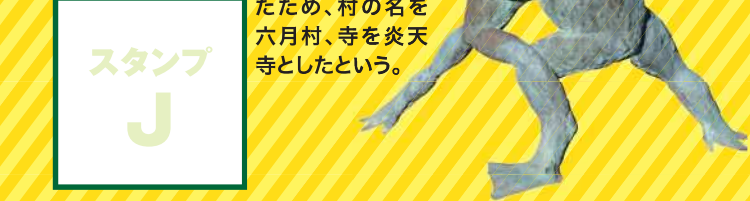
あだちやりとは、区内3か所の自転車駐車場で貸し出しされている自転車のこと。竹の塚エリアでは2か所(スタンプポイントI・H)で利用できる。このあだちやり、嬉しいのは上記3か所どの場所にも返却可能なこと。たとえば、竹ノ塚駅前で自転車を借り、緑道沿いをぐるっと回った後、舎人公園駅下の駐輪場で返却ができる。周遊散歩の強い味方だ。

15歳以上1回200円(1日利用)
平日6:30~20:00
日・祝日/竹の塚西 8:00~20:00 舎人公園・大師前 8:30~12:30

J 炎天寺

■六月3-13-20 (竹ノ塚駅東口徒歩15分)

俳人小林一茶ゆかりの寺で、かの有名な「やせ蛙 負けるな一茶 是にありの句碑」がある。毎年11月23日の「一茶まつり」で行われる全国小中学生俳句大会や蛙相模などがある。八幡太郎源義家が奥州攻めの途中この地で戦をしたという伝説によると、その戦が旧暦六月の怪鳥の最中であつたため、村の名を六月村、寺を炎天寺としたという。



F 舎人諏訪神社

■舎人2-15-25

新里村(毛長川の先、草加市)から舎人に嫁いだ娘が、姑との不仲が原因で川に入水。後を追って夫も自害した。川からは娘の長髪が見つかり、これが「毛長川」の由来とも。諏訪神社は夫の霊(男神)が祀られている。鳥居と社殿が直線上にないのは、妻(女神)が祀られている新里毛長神社の方向に社殿を向けたためといわれている。本殿に彫られた見事な彫刻も必見。

スタンプは神殿裏にあります!

E 見沼代親水公園

■古千谷本町4-8~舎人4-5

農業用水路の水と緑をそのまま活かした散歩道。長さは全長約1.7km。春には、水路沿いの約70本の桜が咲いて素晴らしい眺望。

D 伊興遺跡公園

■東伊興4-9-1
(竹ノ塚駅西口徒歩18分)

古墳時代中心に古代の暮らしを体感できる。展示館には祭祀用の土器などが展示されている。
開園時間/9:30~16:00(展示館は10:00~16:00)
入園・入館料/無料
休園・休館日/年末年始

C 白旗塚史跡公園

■東伊興3-10-14
(竹ノ塚駅西口徒歩10分)

竹の塚エリアに現存する唯一の古墳が残る公園。八幡太郎源義家が奥州反乱を鎮圧する途中この塚に白旗を立てて戦い、苦闘の末に勝利を収めたといわれている。古墳は直径1.2m高さ2.5m。

B 花畑記念庭園・桜花亭

■花畑4-40-1 (東武バス「団地入口」または「花畑四丁目」下車徒歩3分)

桜花亭は、石垣とお堀に囲まれ、城郭の風情漂う花畑記念庭園内にある施設。1階のカフェでは日本庭園を眺めながらほっと一息つける。
開園時間/9:00~17:00 (カフェの営業は9:30~17:00 (L.O.16:30))
休園日/月曜日(祝日または10月1日の場合は次の平日)・年末年始

行こうよ! 伊興七福神

長寿が開運を願ひ、元旦から7日までに巡拝するとご利益があるとされている。すべてを徒歩で回っても、約1時間の行程(お参りの時間を除く)。

源正寺(恵比寿天) 伊興2-2-35

福寿院(寿老人・福祿寿) 伊興2-18-18

実相院(大黒天・弁財天・恵沙門天) 伊興4-15-11

法受寺(布袋尊) 東伊興4-14-8

源証寺 入谷二丁目

入谷中央公園 入谷三丁目

入谷南中 入谷三丁目

入谷東 入谷三丁目

入谷八丁目 入谷三丁目

入谷六丁目 入谷三丁目

入谷五丁目 入谷三丁目

入谷四丁目 入谷三丁目

入谷三丁目 入谷三丁目

入谷二丁目 入谷三丁目

入谷一丁目 入谷三丁目

入谷 入谷三丁目

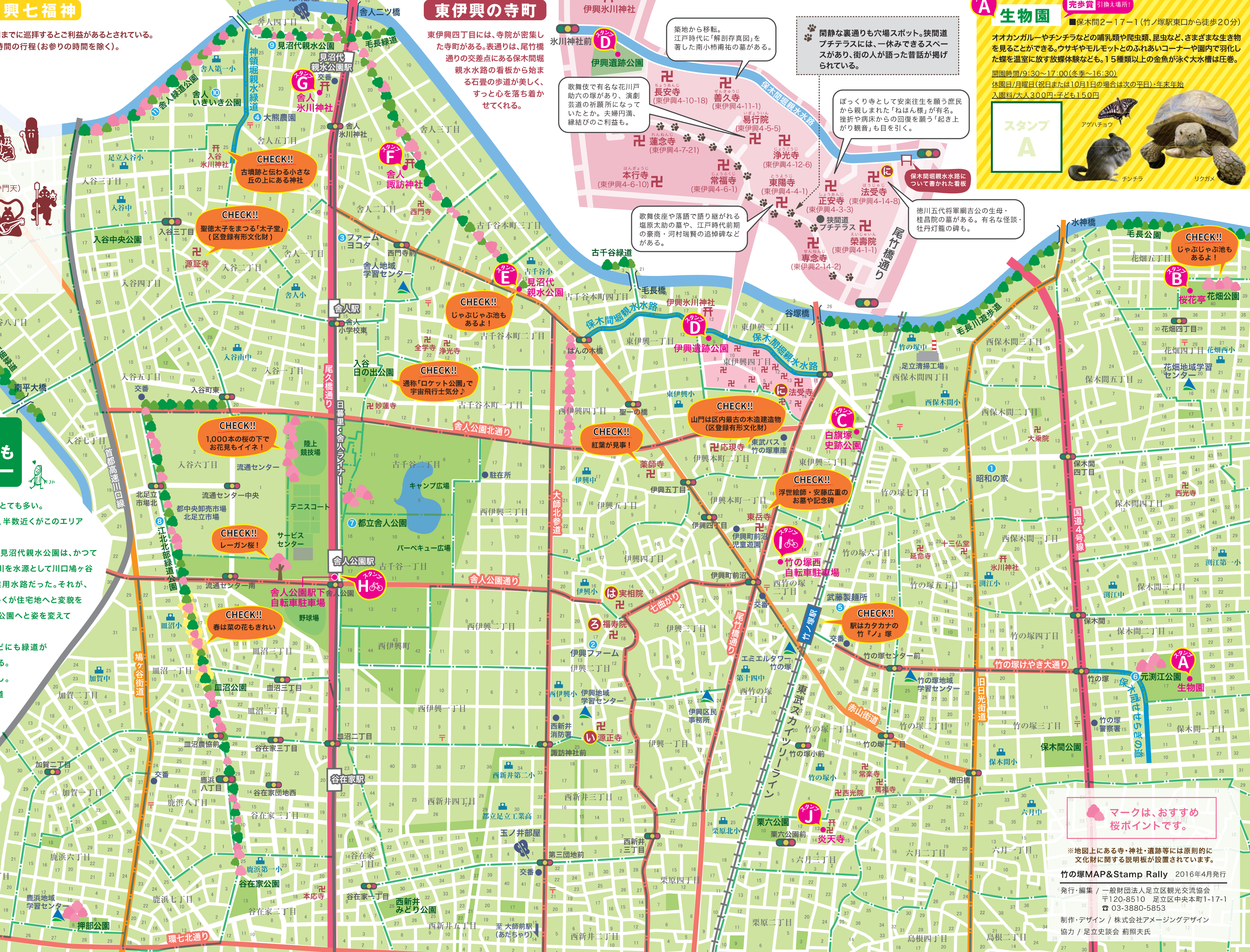
入谷 入谷三丁目

入谷 入谷三丁目

入谷 入谷三丁目

入谷 入谷三丁目

入谷 入谷三丁目



マークは、おすすめ桜ポイントです。

※地図上にある寺・神社・遺跡等には原則的に文化財に関する説明板が設置されています。

竹の塚MAP&Stamp Rally 2016年4月発行
発行・編集 / 一般財団法人足立区観光交流協会
〒120-8510 足立区中央本町1-17-1
03-3880-5853

制作・デザイン / 株式会社アメージングデザイン
協力 / 足立史談会 齋藤氏